

輸出事業計画

※申請者名：静岡県食肉センター再編推進協議会、

品目：牛肉・豚肉

1. 輸出における現状と課題

【現状】

○海外での和牛肉のニーズ拡大やアフリカ豚熱の発生による豚肉の国際市場の逼迫などを契機に、東南アジアを中心に牛肉・豚肉の輸出を拡大

【課題】

- 海外輸出に適合した県内の食肉センターを確保
- 牛肉…ターゲット国のベトナムは税務、通関及び物流に課題があり、ベトナムに輸出経験ある輸出事業者が必要。
- 豚肉…輸出停止しており、ターゲット国のシンガポールへの輸出再開に備え、体制を構築

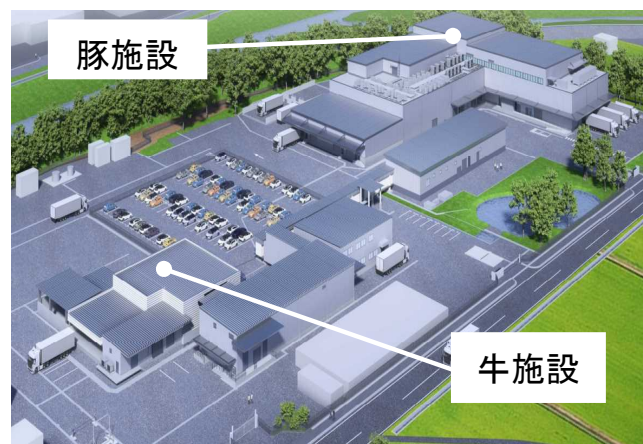
2. 輸出事業計画の取組内容

【取組】

- 令和8年度供用開始に向け、海外輸出に対応した高度な衛生管理の静岡県食肉センターを整備
- 牛肉…ベトナムへの輸出実績豊富な輸出事業者利用に向け、プロモーションを開始
- 豚肉…再開に備えて豚肉の輸出可能な北海道に情報収集を開始、再開時に速やかに輸出

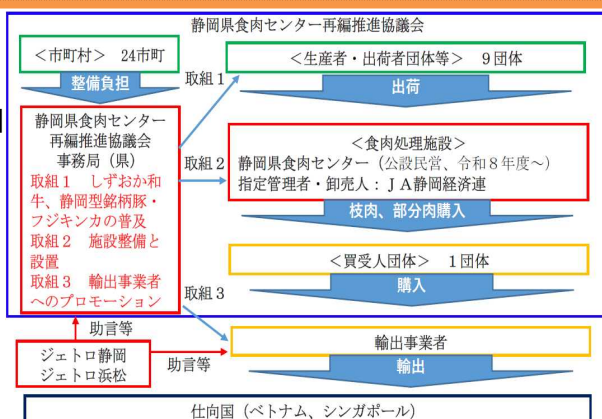
【今後の商流の展開】

- 生産者（出荷者）→静岡県食肉センター（指定管理者 J A 静岡経済連）→輸出者→海上輸送（清水港等）→仕向国（ベトナム、シンガポール）

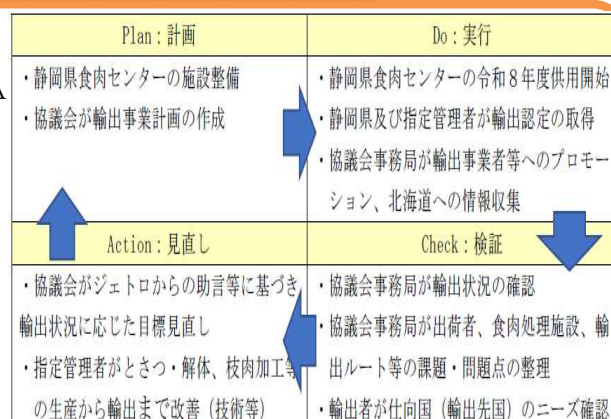


3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

【組織体系図】



【PDCAサイクル】



4. 輸出目標額

	現状（令和3年度）		目標年（令和12年度）	
	牛肉	豚肉	牛肉	豚肉
輸出額（千円）	0	0	35,000	7,500
輸出量（t）	0	0	10	10
仕向国（輸出先国）	ベトナム	シンガポール	ベトナム	シンガポール